

第122号 2023.8.4  
諏訪圏域障がい者総合  
支援センター オアシス  
tel 54-7713/fax 54-7723

## ■7月の自立支援協議会報告

### \*療育支援部会 4日(火)

#### 1) スキルアップ研修

発達障がいのある方に寄り添う類似体験プログラムと支援の方法

長野県発達障がい情報・支援センター 副センター長 宮内かつら先生

### \*就労支援部会 11日(火)

#### 1) 第1回 就業中等の当事者との座談会

### \*運営委員会 20日(木)

#### 1) オアシスの在り方について

### \*医療的ケア部会 24日(月)

#### 1) 医療的ケア児等コーディネーターの役割について

グループワークにて意見交換

#### 2) 研修について

### \*人材育成委員会 28日(金)

#### 1) 4月からのオアシスの体制と業務分担の検討の方向性について

#### 2) 諏訪圏域の相談支援体制整備に向けた検討の方法について

いざというときのために!!大切な人のために!

## 成年後見制度 個別相談会

【諏訪会場】 いきいき元気館 3階 会議室2

令和5年8月19日(土) 13:30~15:30

8月23日(水) 18:30~20:30

【下諏訪会場】

令和5年8月19日(土) 18:30~20:30

町役場2階第1・第2会議室

8月23日(水) 13:30~15:30

下諏訪町総合文化センター2階集会室



自分の将来のため・大切な人のために成年後見制度の利用を考えている方の相談会です。お気軽に電話・FAXでお申し込みください。

問合せ先：諏訪市・下諏訪町成年後見支援センター

TEL：54-2155 FAX：57-1231

Human power grows  
「ひかる翼」プロジェクト  
Human power grows → 人間力が育つ

劇空間  
夢の工房  
NPO法人 劇空間夢の工房  
プロデュース公演

# チュイチュイ

## 左手のバイオリン弾き

脚本・演出 青木由里

バイオリンパフォーマー牧美花の半生を描く  
愛と感動のファンタジー&ドキュメンタリーミュージカル

待望の  
再演決定!!  
今年の夏は  
不思議の国へ  
Let's go!!



### 大町公演

2023 | 8/11(金・祝) 13:30~  
15開演(130分前)

大町市文化会館 エコーホール  
〒398-0002 長野県大町市大町1001-2  
TEL:0261-22-9988

アクセス: 日本共産党大町支部(大町駅前)徒歩10分  
「日本共産党大町支部」より徒歩10分  
「日本共産党大町支部」より徒歩5分  
長野自動車道(長野IC)下車徒歩10分  
又は中央自動車道(安曇野IC)下車徒歩10分

【主催】大町市文化会館

### 茅野公演

2023 | 8/13(土) 14:00~  
16開演(130分前)

茅野市民館 マルチホール  
〒391-0002 長野県茅野市保原一丁目1番1号  
TEL:0266-82-8222

アクセス: JR中央本線「茅野駅」下車 徒歩10分  
中央自動車道(茅野IC)下車徒歩10分

【主催】茅野市民館指定管理者  
株式会社地域文化創造

チケット料金 (全席自由・一部優先席有)

前売	●一般…2500円 高校生以下…1500円	当日	●一般…3000円 高校生以下…2000円
	●親子ペア…3000円(※1)		●親子ペア…4000円(※1)
	●一般ペア…4000円(※2)		●一般ペア…5000円(※2)

3歳未満で路上鑑賞の子は無料。但しお席が必要な場合は高校生以下チケットをご購入ください。  
※1 親子ペア…一般1枚&高校生以下1枚 ※2 一般ペア…一般2枚

- ### 協力
- FDOP(財団助)
  - 早稲田奨学会
  - 長野県「奇子推シアター」プロジェクト実行委員会
  - パトロール・コンシェル

- ### 支援
- 長野アーコフワンダム(一般社団法人長野県文化芸術振興財団)
  - 長野県文化庁(文化庁指定文化庁文化芸術振興財団)

- ### 後援
- 長野県・長野県教育委員会、社会福祉法人長野県社会福祉協議会、長野市・長野市教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、松本市教育委員会、安曇野市教育委員会、諏訪市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野新聞長野支店、毎日新聞長野支店、毎日新聞長野支店、毎日新聞長野支店、長野市国民新聞社、茅野市国民新聞社、下各テレビ放送局、NHK長野朝日放送、中日新聞社、信越毎日エムス、大町タイムス、大町市有線放送、AHCおつみテレビ、エムシー・ブイ株式会社

### お問い合わせ

NPO法人 劇空間夢の工房 事務局  
TEL/FAX: 026-294-8430  
E-mail: jku@jku-npo.com

### プレイガイド

両公演共通	大町公演
チケットWeb券 QRコード	大町市文化会館(キタム5軒街店(小谷村)、ウイング21(白鳥村)、ますの森ホール(松川村)、池田町交流センター(池田町)、平安堂おづみ野店(安曇野市))
チケットぴあ Pコード:519564	茅野公演 茅野市民館

「チュイチュイ」茅野公演～関連企画～  
バイオリンパフォーマー牧美花  
講演会&ミニコンサート

2023年7月21日(金)  
15:00～16:00(90分)

茅野市民館 コンサートホール

申込先  
夢の工房事務局 TEL/FAX: 026-294-8430  
茅野市民館 TEL: 0266-82-8222

無料  
チケット

# チュイチュイ

## 左手のバイオリン弾き

バイオリンパフォーマー  
牧美花



3歳～人と反対にバイオリンを持つ奏法により左手ハンライを克服。故・鈴木鎮一氏に師事。約10ヶ国にて演奏。未だ1年程の指揮も経験。1998年～国内外にて演奏活動中。

ある日 左手が不自由な少女はお姉ちゃんが通うバイオリン教室で生涯の師と出会った

「お嬢ちゃん、バイオリンを弾いてみない？」  
少女はコクンと頷いた

不安げな母に師は「どの子も育ちます」と優しく語った

暗闇の中に見出した一筋の光

少女の光が消えそうな時  
盾となってくれたのは お母さんとお父さん  
いつも隣で励ましてくれたのは 木が大好きなお姉ちゃん

ありがとう ありがとう

今日も奏でよう ありがとうの心で 希望の光が降り注ぐように――

19歳のメロは不意議の園の白うさぎ・ホワイに救いを求めにやってくる。「あのおうさぎさん、お姉ちゃんからもらった時計が止まっちゃったの！」ホワイは彼女の指を覗き込んでびっくり仰天！ ひかる翼は思い用の記録……二人は1歳の誓いを運ぶにする記録の音響劇を世界に出る。

バイオリンの師・鈴木先生との出会いと、行々師の厳格な愛に支えられ、苦難を乗り越えようと思ふに届く。しかし、ハンディキャップの山は夫々立ちちはだかり……

師の愛・弟子の情・師匠愛を軸にワンオーダー社会でお届けする「笑いと涙、のどキュン♪ワンオーダーソング！」 どうぞお楽しみください



### 鈴木鎮一先生

バイオリニスト、音楽教育家、カール・クリングラーに師事。  
スズキ・メソッドの創始者。教育学の理論家として世界的に著名。

- 1898年(明治31) 愛知県名古屋で生まれる。
- 1916年(大正5) 名古屋商業学校卒。父・政吉が経営する鈴木バイオリン工場に入社。
- 1921年(大正10) ドイツに留学。ベルリンで師を選ばず音楽会めぐり。
- 1922年(大正11) カール・クリングラーに師事。
- 1928年(昭和3) ワルタウト・ブランゲと結婚後、母島島の難を受け帰国。その後、鈴木カナル社を結成し演奏活動を再開。
- 1931年(昭和6) 帝国音楽学校の教授に就任。
- 1943年(昭和18) 戦時下で経営困難となり帝国高等音楽学校解散。
- 1946年(昭和21) 松本市下藤田に松本音楽院開設。院長に就任。「全国幼児教育同志会」を結成。「才能は生まれつきではなく育て方次第」という理論に基づき、バイオリン「才能教育」運動を開始。
- 1948年(昭和23) 同志会を「才能教育研究会」と改称。
- 1964年(昭和39) 初のアメリカ演奏旅行。サンクトレンの演奏等、巨額の成功をおさめ、以後、全世界から高評価を受ける発端となる。
- 1998年(平成10) 1月26日 永眠(享年99歳)

多くの世界的バイオリニストを輩出し、独特な教育法は「スズキメソッド」と呼ばれ、現在は世界74ヶ国の地域で40万人が習う。  
戦後、長野県松本市に移住し、平成8年、鈴木鎮一記念館が開館。  
若志に10歳からの才能教育「愛に生きる」幼児の能力開発「多いてきた道」(文)

### キャスト

- 青木賢治 (劇空間夢団1期)
- 井田亜彩実 (劇空間夢団1期)
- 松本恭子 (劇空間夢団1期)
- 牧美花 (バイオリンパフォーマー)
- 黒崎真実 (キーボード奏)
- 青木由里 (劇空間夢団1期)

### スタッフ

脚本・演出	青木由里(劇空間夢団1期)
作曲	夢団音楽プロジェクト
監督・音楽制作	松本
ダンス振付	井田亜彩実・青木賢治
美術制作	本野 浩吉
舞台監督・音響・照明	株式会社 五野二史
衣装デザイン・ヘアメイク/劇団	concept only (C)HIVO
舞臺美術	北村 幸子・小杉 純子 他
映像制作	日映 誠雄
映像イラスト制作	川原 はる香
映像イラストレーター	田中 美由紀
衣装制作	永正 悠生・酒井 千尋 他
小道具制作	村松 沙理佳・酒井 直也・春原 佳樹
グッズ制作	村松 沙理佳
キャラクターイラスト制作	ShiNga
衣装・映像・印刷・制作	NPO法人劇空間夢団1期
協力	劇団「新芸術」(音楽院受入会) 長野県「子ども展」(アートプロジェクト実行委員会) 劇団「コロンブス」 公益社団法人 才能教育研究会
写真提供	公益社団法人 才能教育研究会

### 公演会場

**大町公演**

2023 | 8/11(金) 13:30~  
18:00(全席1300円)

大町市文化会館 エコホール  
〒399-0002 長野県大町市大町1801-2

チケット: 劇空間夢団1期公演「ひかる翼」(演劇本公演)のチケット1000円  
劇空間夢団1期公演「ひかる翼」  
大町市文化会館 エコホール  
長野県大町市大町1801-2  
大町市文化会館(大町市)026-284-6430

主催 | 大町市文化会館

**茅野公演**

2023 | 8/13(日) 14:00~  
18:00(全席1300円)

茅野市民館 マルチホール  
〒391-0002 長野県茅野市茅野一丁目1番1号

チケット: 劇空間夢団1期公演「ひかる翼」  
茅野市民館  
中央自動車道(茅野IC)11号出口12号

主催 | 茅野市文化振興推進委員会  
株式会社地域文化創造

### チケット各種&取扱い先

両公演共通

チケットWeb予約  
インターネット上で  
公演演劇の各種チケットを  
予約購入できます

チケットぴあ Pコード: 519564

大町公演  
大町市文化会館 エコホール(全席1300円)  
茅野公演  
茅野市民館

前売	●一般 2500円 ●高校生以下 1500円 ●親子ペア 3000円(※1) ●一般ペア 4000円(※2)
当日	●一般 3000円 ●高校生以下 2000円 ●親子ペア 4000円(※1) ●一般ペア 5000円(※2)

※1 親子ペア一般1枚と高校生以下1枚  
※2 一般ペア一般2枚

3歳未満で座と座間の椅子は無料。  
但し、お食事の必要場合は高校生以下チケットをご購入ください。

お問合わせ 大町公演: 大町市文化会館 TEL:0261-22-9988  
茅野公演: 茅野市民館 TEL:0266-82-8222  
共通: 劇空間夢団1期事務局 TEL:026-284-6430

ひかる翼の  
ひかる翼『ひかる翼 チャイルド・プロジェクト』  
詳細はこちらから



ご家族のひきこもりについて悩んでいる方へ

# ひきこもり家族教室

「ひきこもりってどう理解したらいいの?」「ひきこもっている本人とどう接したらいいの?」など、ひきこもるご本人のことでお悩みではないですか?

教室では、ひきこもりについての正しい知識を学ぶとともに、同じ悩みを抱えるご家族や支援団体の方からお話を聞き、ひきこもるご本人に対する理解を深めていきます。

ご本人もご家族も安心して暮らすために、一歩ふみだしてみませんか。

【日 時】 令和5年8月25日(金) 午前10時から正午まで

【場 所】 長野県諏訪合同庁舎 5階 講堂  
(諏訪市上川1-1644-10)

【対象者】 大人(概ね高校生以上)のひきこもり状態の方のご家族  
※当事者の方はご参加いただけません。

【内 容】 ○講座「ひきこもりの基本理解と家族の対応について」  
長野県精神保健福祉センター職員

○セイムハート(ひきこもり家族会)の紹介

○支援機関の活動紹介

- ・長野県諏訪生活就労支援センター まいさぼ信州諏訪
- ・しおじり若者サポートステーション CAN

【参加費】 無 料

【申込み】 8月18日(金)までに、

電話(0266-57-2927)にてお申し込みください。

〈申込み・問合せ先〉

諏訪保健福祉事務所 健康づくり支援課 保健師  
電話：0266-57-2927



長野県精神保健福祉センター  
1 長野県諏訪市上川

## 令和5年度

### ♣ サンスポーツ駒ヶ根 Ⅱ期スポーツ教室

サッカー教室 in 上伊那/下伊那

～初心者から経験者までサッカーを楽しみたい方みんな集まれ！～

【種 目】 in 上伊那

【対象者】 障害のある方（小学生以上）

【時 間】 10：00～11：30

【定 員】 15名（新規優先）

【日 程】 （土曜日）9月16日・23日・30日  
10月21日（予備日：9月28日）

【会 場】 長野県看護大学グラウンド（雨天時中止）（住所：駒ヶ根市赤穂 1694）  
\*9月23日は、松本山雅FCにご協力いただきます。

【種 目】 in 下伊那

【対象者】 障害のある方（小学生以上）

【時 間】 13：00～15：00

【定 員】 10名（新規優先）

【日 程】 （日曜日）8月27日  
9月3日・10日（予備日：9月17日）

【会 場】 喬木村多機能型施設「みんなの広場 アスポ」アスポコート  
長野県下伊那郡喬木村 6695-1  
\*たかぎスポーツクラブ（8月27日、9月10日）  
・松本山雅FC（9月3日）にご協力いただきます。

in 上伊那：2023年7月17日（月祝）～8月31日（木）

in 下伊那：2023年7月17日（月祝）～8月17日（木）

【募集方法】 下記の方法でお申し込み下さい。

①電話②郵送③FAX④Eメール⑤サンスポーツ駒ヶ根受付まで持参。

\*②、③、④について、事務所まで届いていない申込用紙は受付していないものとします。

障がい者スポーツ支援センター駒ヶ根「サンスポーツ駒ヶ根」 【担当 加藤／吉田】

電話・FAX：0265-82-2901 E-mail：ks2sport@mx2.avis.ne.jp

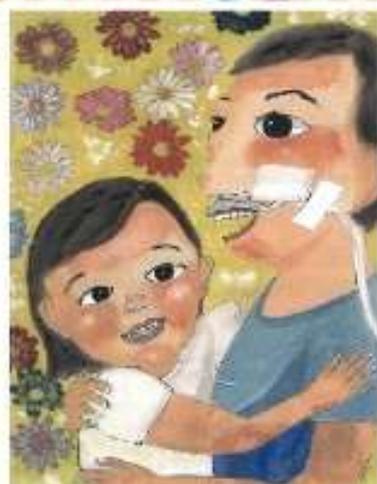
令和5年度

# 作品募集

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。

体験作文

ポスター



令和4年度「障害者週間のポスター」  
小学生区分 最優秀賞(内閣府(大臣表彰))  
沖縄県 名護市立名護小学校 6年(出向)  
高橋 雅也さん「その笑顔をいつまでも」

「障害者週間」は、障害のある人があらゆる分野の活動に参加することを促進するために「障害者基本法」により設けられているものです。この期間を中心に、障害や障害のある人に対する関心や理解を深めるための様々な取組が全国各地で実施されます。

内閣府では、「障害者週間」の取組の一つとして、都道府県・指定都市と共催して「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を募集しています。

全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募してみませんか。

詳しい応募方法については、お住まいの都道府県・指定都市の担当窓口(裏面)にお問い合わせください。

## 心の輪を広げる体験作文

**募集テーマ** 出会い、ふれあい、心の輪  
—障害のある人とない人との  
心のふれあい体験を広げよう—

※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。

**応募資格** 小学生以上 ※小学生以上であれば、障害の有無にかかわらず誰でも応募可能です。

**応募方法** ①応募は「小学生区分」「中学生区分」「高校生区分」及び「一般区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限りります。

②作文の内容は、障害のある人とない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。

※心身の障害や他の障害者の活用を機嫌、差別、不遇などの問題を扱わないでください。

③作文は、原則として400字超500字未満(但し4月または4月4日(祝日)を除き)を使用し、「小学生区分」及び「中学生区分」については2〜4枚程度、「高校生区分」及び「一般区分」については4〜6枚程度とします。

④パソコン等の電子機器による作成も可とします。

※原稿は2枚に決するものとします。

⑤原稿3名が印刷の費用を負担する場合は印刷代を併せてください。

⑥応募作品には、題名(作文のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、職業又は学柄名(学年)、電話(+AX番号)、障害の有無・程度、そのもたせとなる事項を記入した用紙を添付してください。

## 障害者週間のポスター

**募集テーマ** 障害の有無にかかわらず  
誰もが能力を発揮して安全に安心して  
生活できる社会の実現

※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。

**応募資格** 小学生及び中学生 ※小学生及び中学生であれば、障害の有無にかかわらず誰でも応募可能です。

**応募方法** ①応募は「小学生区分」及び「中学生区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限りります。

②ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人とない人の相互理解・交流等を表したものとします。

※作品中に虚偽やそれに類する文字は入れないでください。

※内容の作成や他の障害者の活用を機嫌、差別、不遇などの問題を扱わないでください。

③ポスターのサイズは、画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)又はA4判の縦向き(横382mm×縦547mm)を使用し、これに満たない場合は、B3判の台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦向き(縦長)のみとします。彩色画材は、自由です。

④原稿3名が印刷の費用を負担する場合は印刷代を併せてください。

⑤応募作品には、題名(ポスターのタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、学校名(学年)、電話(+AX番号)、障害の有無・程度、そのもたせとなる事項を記入した用紙を添付してください。

**その他** 最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

●募集期間 7月3日(月) ~ 8月31日(木)まで  
●応募先 長野県健康福祉部障がい者支援課  
〒380-8570 (県庁専用・住所記載不要)  
電話番号 026-235-7103 FAX番号 026-234-2369



## ■ リレーずいそう 第 121 回



こんにちは

ウイズ・ユ-茅野中沖児童相談員の小西と申します。2年前大阪から茅野に移住しました。よろしくお願いします。今回は私の66年間の人生を振り返って、野球と私 —「感謝」と「ひとこと」— をテーマに筆を進めて参りたいと思います。

野球は小学4年生から大学1回生まで現役として、それ以降は40年以上退職するまで指導者として携わってきました。大好きな野球に半世紀以上関わったことに感謝と共に自信ができたと思います。

ありがたいことに身体能力はそこそこだったので野球についてはそれなりの結果を出すことができましたが、プロになる程の技量はないので、中学校3年時、体育の教師になって監督になることを目標にしました。しかしながら目標達成にはたくさんのハードルがありました。一番のネックは勉強ができないことです。そこで進路指導の懇談で担任のひとことが「受験まで寝るな、あきらめたら終わりや」です。その無茶なことばで高校受験をクリアできたと思います。大学は浪人しましたが地方の体育学部のある私学に入学することができ、目標の入り口まで到達することができました。家はあまり裕福でなかったので親は経済的にたいへんだったと思います。感謝です。大学1回生の時に故障もあり現役から離れ、講義以外はアルバイト中心の生活となりました。教師になる目標が薄れかけていた頃、バイト先の社長さんが「小西さん絶対先生になってください。あなたの笑顔がいい。」のお言葉をいただき、そのひとことにあらためて教師になる意欲が増しました。おかげさまで2年間の非常勤講師を経て教員採用試験に合格することができ、野球部監督を35年間途切れることなく続けることができました。

例に挙げた2人の言葉だけでなく、生きるエネルギーを様々な方から頂き現在に至っております。貰うだけでなく心に残る言葉を発信出来ればと思います。

今回は相談事業所「ポケット」小久保隆夫さんです。よろしくお願いします。

リレー随想は、地域のネットワークづくりのために皆さんに御協力いただいています。前の方からお声が掛かりましたらぜひお引き受けいただき、20日までに原稿（内容・字数等 お任せします）をオアシス山岸までお送りください。そして次の方をお願いをしていただければと思います。



## わたしのニュース

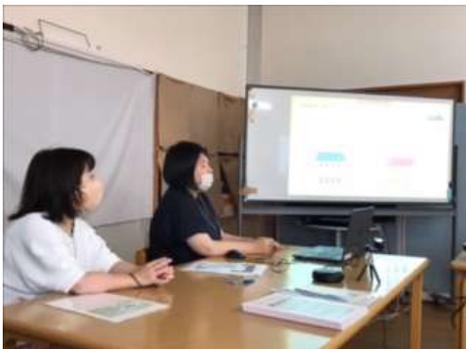
～温泉前のオアシス事務室からレポートしています～

オアシスでは近年、児童養護施設「つつじが丘学園」の入所者の地域移行に向けた支援が増加しています。退所後すぐのひとり暮らしが不安な方や、一般の会社でフルタイムで働くことは難しいと感じる方など、施設入所中から精神科通院をしている方については、障害者手帳を取得し退所時に障害福祉サービスの利用を希望するケースが増えています。



中学校在学時より不登校状態にあった方は、通信制高校へ進学するケースが多く、学生時代に毎日どこかへ通うという経験がなかったり、学校から卒業後の進路の支援を受けづらい傾向が強く、施設退所を目前に控えた高校3年生の夏以降に日中活動先やグループホームなどのサービス事業所の見学や体験がスタートし、施設から地域生活にむけた準備を十分に行うことができない状況がありました。

そんな中今年度より、前もって情報を正しく知り、退所後の生活について検討し、段階的に準備することができるように、精神科通院をしている高校生を対象に「地域生活勉強会」を開催しました。オアシスの相談員が6月の土曜日の午後に学園を訪問し、「障害について」や「住まいのこと」「お金のこと」などカテゴリーに分け障害福祉サービスや様々な社会保障の制度や支援の説明を行いました。当日は高校生9名、職員9名の計18名の方々に参加して頂き、説明のあともたくさんの質問や相談が寄せられました。



今後も児童養護施設との連携支援を強化し、児童養護施設入所している障がいのある方が安心して地域生活をスタートし、ご本人の望む生活を送ることができるよう支援体制を整えていきたいと思っております。



### ■8月の日程（自立支援協議会、オアシス）

- 8月 10日（木） 13：30 地域生活支援部会
- 8月 17日（木） 9：30 行政連絡会
- 8月 24日（木） 10：00 相談支援部会

このオアシス通信は就労移行支援事業所SAKURA岡谷センターの利用者様が研修の一環として作成しています

